

ビルメンテナンス業界の 発展の歴史とこれから

大阪ビルメンテナンス協会は、公益委員会(当時)の発足を機に、2007年より大阪府認定の「障害者等の職場環境整備等支援組織」であるエル・チャレンジと協働し、「業界における障がい者の雇用推進」に取り組んでいます。当セミナーでは業界の課題を踏まえつつも、ビルメンテナンス業の社会的価値を考える公開セミナーとして行い、2008年から今年で15回目を迎えました。

「2025年問題」のひとつに労働者人口の減少が挙げられます。労働集約型産業であり、中小企業が多いビルメンテナンス業にとって、採用の難易度はますます高まり、社員の離職を防ぐことができなければ、経営的危機と言わざるを得ません。どのように人材を確保し育成していくのが、昨今の緊急課題となっています。

「この企業で長く働きたい」と思える職場づくり、魅力ある企業とは?どのような職場、企業でしょうか?

また、1970年の大阪万博を機に、高度経済成長の未来が開かれ、ビルメンテナンス業も発展を遂げてきました。2025年は55年振りとなる大阪・関西万博の開催となり、業界が新たなステージへと前進することを期待せずにはいられません。

今セミナーでは、このような業界としての課題を踏まえつつ、大阪・関西万博をきっかけに、これからのビルメンテナンス業界の発展に向けて様々な議論を展開していきたいと考えています。



13:30~13:35 ○ 開会挨拶 大阪ビルメンテナンス協会 会長 佐々木 洋信 氏

13:35~14:25 ○ 第1部 基調講演

ビルメンテナンス業界の発展の歴史とこれから
株式会社ビケンテクノ 代表取締役会長 梶山 高志 氏

14:35~16:10 ○ 第2部 座談会
(95分)

テーマ
総合評価一般競争入札における中小規模施設での障がい者雇用の取り組み
ビルメンテナンス業界 障がい者雇用実践企業
障がい者就労支援機関 など

16:10~16:15 ○ 閉会挨拶 エル・チャレンジ 代表理事 富田 一幸 氏

日時

2025年
5月26日(月)
13:30~16:15

参加費
無料

会場

大阪科学技術センター
8階 大ホール